

事業所名 アクト

支援プログラム（児童発達支援）

作成日 令和7年1月29日

法人（事業所）理念		「Love Yourself Fast」自分自身を第一に愛すること。誰かを幸せにするためには自分自身が満たされた状態でなければなりません。自分自身に愛を注ぎ、それがあふれたとき周りの人にも愛を十分に与えられます。		
支援方針		子どもたち自身が自分の生き方をみつめ、可能性を発見し、個性を発揮できるよう、どんな可能性も希望としてとらえ、肯定していきましょう。支援者自身が子どもたちとかわる中で成長していける発見を常に探し続けましょう。		
営業時間		平日 12:30～19:00 土日祝 10:00～16:30	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	自分自身の健康面について振り返るとともに、生活習慣について傾聴を行い、生活面について保護者に助言・支援していく。 食事について、偏食がある場合は感覚的な経験からくるものなのかを精査し、過程で取り組めることをアドバイスするとともに事業所でも食育を行う。 外遊びで日光を浴びながら遊ぶことで健康的な生活サイクルをはぐくむ。		
	運動・感覚	感覚遊びやコグトレを用いて、運動面の発達を促す。 また、苦しい動きや感覚をトレーニングすることで苦手を克服できるよう支援していく。 水泳支援で、水慣れや泳法の取得を支援する。		
	認知・行動	SSTを通して、相手の言動に対してどう捉えるかや自分自身の言動をどうするかを一緒に考える。 コグトレを用いて「見つける」「覚える」「写す」「想像する」「数える」力を身に付け、認知面の能力向上を図り、学習面における土台を形成。		
	言語 コミュニケーション	ボール遊びや、おままごとなどで日常生活で使う言葉を場面に合った使う方ができるよう支援。 コミュニケーションにおける言葉の選び方や、相手の言葉の受け取り方を何度も反復して練習し取り組むことで良好な人間関係の形成を支援。 現代における、スマホを通じたかわりについても、専門の講師を招き、保護者や子どもたちに向けて、情報発信を行う。		
	人間関係 社会性	日常で起きる可能性のある状況を想定しながら、会話を通して人とのかわり方を助言し、どう行動するかを一緒に考えます。 成長に合わせて、新しいことにチャレンジできるよう保護者の方と連携しながら、社会的なルールや、移動方法を考えていきます。 児童同士のかかわりの中で起きた出来事を支援者がかわり、どのようにとらえ行動するかを一緒に考えます。		
家族支援		食育や発達についての情報提供 レスパイトケア	移行支援	小学校への進学相談 他事業所への情報提供
地域支援・地域連携		地域イベントへの参加・地域の方と餅つき・区役所との連携会議	職員の質の向上	1年間で11回の研修を実施（子どもとの関わり方・車両管理・学習支援と記録・コグトレ・リスクマネジメント・人権擁護虐待防止身体拘束適正化・非常災害・衛生管理・緊急時対応）
主な行事等		保護者会・バスケットボール大会・おもちゃつき・フリイベント・色彩教室・合宿・お誕生日会など		

事業所名

アクト

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

令和7年1月29日

法人（事業所）理念		「Love Yourself Fast」自分自身を第一に愛すること。誰かを幸せにするためには自分自身が満たされた状態でなければなりません。自分自身に愛を注ぎ、それがあふれたとき周りの人にも愛を十分に与えられます。		
支援方針		子どもたち自身が自分の生き方をみつめ、可能性を発見し、個性を発揮できるよう、どんな可能性も希望としてとらえ、肯定していきましょう。支援者自身が子どもたちとかわる中で成長していける発見を常に探し続けましょう。		
営業時間		平日 12:30～19:30 土日祝 10:00～17:00	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	自分自身の健康面について振り返るとともに、生活習慣について傾聴を行い、生活面について保護者に助言・支援していく。 食事について、偏食がある場合は感覚的な経験からくるものなのかを精査し、過程で取り組めることをアドバイスするとともに事業所でも食育を行う。 外遊びで日光を浴びながら遊ぶことで健康的な生活サイクルをはぐくむ。		
	運動・感覚	感覚遊びやコグトレを用いて、運動面の発達を促す。 また、苦しい動きや感覚をトレーニングすることで苦手を克服できるよう支援していく。 水泳支援で、水慣れや泳法の取得を支援する。		
	認知・行動	SSTを通して、相手の言動に対してどう捉えるかや自分自身の言動をどうするかを一緒に考える。 コグトレを用いて「見つける」「覚える」「写す」「想像する」「数える」力を身に付け、認知面の能力向上を図り、学習面における土台を形成。		
	言語 コミュニケーション	ボール遊びや、おままごとなどで日常生活で使う言葉を場面に合った使う方ができるよう支援。 コミュニケーションにおける言葉の選び方や、相手の言葉の受け取り方を何度も反復して練習し取り組むことで良好な人間関係の形成を支援。 現代における、スマホを通じたかわりについても、専門の講師を招き、保護者や子どもたちに向けて、情報発信を行う。		
	人間関係 社会性	日常で起きる可能性のある状況を想定しながら、会話を通して人とのかわり方を助言し、どう行動するかを一緒に考える。 成長に合わせて、新しいことにチャレンジできるよう保護者の方と連携しながら、社会的なルールや、移動方法などを考え、できることを増やしていく。 児童同士のかわりの中で起きた出来事を支援者がかわり、どのようにとらえ行動するかを一緒に考える。		
家族支援		食育や発達についての情報提供 レスパイトケア	移行支援	小学校から中学校、中学校から高校への進学の相談 他事業所への情報提供
地域支援・地域連携		地域イベントへの参加・地域の方と餅つき・区役所との連携会議	職員の質の向上	1年間で11回の研修を実施（子どもとの関わり方・車両管理・学習支援と記録・コグトレ・リスクマネジメント・人権擁護虐待防止身体拘束適正化・非常災害・衛生管理・緊急時対応）
主な行事等		保護者会・バスケットボール大会・おもちゃつき・フリイベント・色彩教室・合宿・お誕生日会など		